

2020年2月12日

各位

会社名 株式会社 Fast Fitness Japan  
代表者名 代表取締役社長 土屋 敦之  
(コード番号：7092 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役副社長 山口 博久  
管理本部長  
(TEL. 03-6279-0861)

## 2020年3月期の業績予想について

2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)における当社グループの業績予想は、次のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円・%)

項目	決算期	2020年3月期 (予想)			2020年3月期 第3四半期累計期間 (実績)		2019年3月期 (実績)	
		対売上 高比率	対前期 増減率		対売上 高比率		対売上 高比率	
売上高		11,000	100.0	37.1	8,343	100.0	8,024	100.0
営業利益		2,680	24.4	60.4	2,262	27.1	1,670	20.8
経常利益		2,631	23.9	57.9	2,261	27.1	1,666	20.8
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益		1,511	13.7	60.1	1,387	16.6	944	11.8
1株当たり当期(四半期)純利益金額		162円23銭			149円99銭		102円06銭	
1株当たり配当金 (1株当たり中間配当)		未定			—		1,500円00銭 (500円00銭) [3円00銭] [1円00銭]	

- (注) 1. 2019年3月期(実績)及び2020年3月期第3四半期累計期間(実績)の1株当たり当期(四半期)純利益金額は期中平均発行済株式数により算出しております。2020年3月期(予想)の1株当たり当期純利益金額は公募予定株式数(1,600,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(最大270,000株)は考慮しておりません。
2. 2019年8月29日付で、普通株式1株につき500株の株式分割を行っております。上記では、2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期(四半期)純利益金額を算出しております。また、2019年3月期(実績)の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮した数値を[ ]内に記載しております。

ご注意：

この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2020年2月12日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)は引受証券会社より入手することができます。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

## 【2020年3月期業績予想の前提条件】

本稿に記載の2020年3月期の業績見通しは、2020年3月期第3四半期累計期間の実績とその時点における着地見通しを勘案し、2020年1月に承認したものであります。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、様々な要因によって異なる場合があります。

### (1) 売上高

当社グループは、当社及び連結子会社である株式会社AFJ Projectの2社により構成されています。当社はエンタイムフィットネスのフランチャイズシステム全体の運営を行い、株式会社AFJ Projectでは、当社をフランチャイザーとするサブ・フランチャイジー（以下、「FC」）として、エンタイムフィットネスの直営店舗を運営しております。（以下、株式会社AFJ Projectが運営するエンタイムフィットネスの店舗を「直営店」といい、当社によるフランチャイズ展開により、株式会社AFJ Project以外のFCが運営するエンタイムフィットネスの店舗を「FC店」といいます。）

当社グループは、「フィットネスクラブ運営事業」の単一セグメントであります。売上区分につきましては、「FC売上」、「店舗売上」及び「その他営業の収入」の3つに区分しております。

売上高の予想を算出するうえで、売上区分別に勘案した前提条件は以下のとおりであります。

#### ①FC売上

当社は、フランチャイズシステム全体の運営を通じ、主にFCに提供する各種サービス（店舗運営ノウハウ、マーケティング支援、商品・備品販売等）の対価として、ロイヤリティ収入等を得ており、これらの収入のうち、株式会社AFJ Project以外から得た金額をFC売上として認識しております。

FC売上は、提供しているサービスの性質に応じて、主に商品売上高、ロイヤリティ収入及び加盟金売上高に分けて算出しており、その前提となる予想新規FC出店数、予想FC店舗数及び予想FC契約締結数は、以下のとおり策定しております。

予想新規FC出店数：予想策定時点において、取締役会にて出店承認済のFC店舗並びにFCオーナーから出店申し込みがあった物件のうち当社が出店を見込んだ店舗について各月の出店スケジュールを策定の上、予想新規出店数を見積もっております。

予想FC店舗数：2019年12月末実績の店舗数に、各月の予想新規FC出店数を加えて算出しております。

予想FC契約締結数：上記予想新規FC出店スケジュールに基づき、FC契約締結スケジュールを策定の上、各月の契約締結数を見積もっております。

#### ご注意：

この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2020年2月12日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

a. 商品売上高

主にF C店の出店時にF C店に対して会員管理システム等の商品・備品を販売して得られる対価となっており、各月の予想新規F C出店数に2019年3月期実績に基づく販売単価を掛け合わせて算出しております。

b. ロイヤリティ収入

当社では、ロイヤリティ収入として、F C店各店のオープン月以降、各F C店から毎月固定金額を得ております。ロイヤリティの他、システム運用費用等、F C店から得ている対価の2019年3月期実績の各平均単価に、各月の予想F C店舗数を掛け合わせて算出しております。

c. 加盟金売上高

エニタイムフィットネスの運営を許諾したF C店から、F C契約締結時に加盟金を收受しておりますが、加盟金は契約期間にわたって均等に期間配分し、計上しております。

契約で定められた所定の金額を期間配分した1契約当たりの月額に、各月の予想F C契約締結数を掛け合わせて算出しております。

以上の結果、2020年3月期のF C売上は、主に、下記「F C店新規出店数の前提条件」とおり、2020年3月期末のF C店舗数が新規出店により前期から増加することを見込んでいることに加え、新規F C出店数も前期から増加することを見込んでいることから、前期比30.6%増（927百万円の増収）の3,955百万円を見込んでおります。

F C店新規出店数の前提条件（単位：店）

	2019年3月期 実績	2020年3月期	
		2019年12月末まで に 出店済	今後出店予定
新規F C出店数	161	162	29
期末F C店舗数	414	※ 574	603

※ F C店2店舗の直営店への承継を反映しております。

ご注意：

この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2020年2月12日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

## ②店舗売上

当社子会社の株式会社 AFJ Project では、エニタイムフィットネスの直営店の運営を通じて会費収入等を得ており、これらの収入を店舗売上としております。

店舗売上は会員数に会費単価を掛け合わせて算出しておりますが、店舗のオープン年に応じて大きく2つの区分（2020年3月期オープン又はオープン予定の店舗、2019年3月期以前にオープンした店舗）に分けて売上高を算出しております。

### a. 2020年3月期オープン又はオープン予定の店舗

2020年1月以降にオープン予定の直営店につきましては、予想新規FC出店数同様、予想策定時点において、取締役会にて出店承認済の店舗並びにFC契約締結済の物件について、各月の出店スケジュールを策定の上、予想新規直営出店数を見積もっております。

通常、オープン月から数カ月は会員獲得のために所定の会費よりも割り引いたキャンペーン価格を適用することが多いため、会費単価については、これらのキャンペーン価格を想定した会費単価の前提を置いております。

会員数は2019年12月までにオープンした店舗においては、2019年12月末時点の会員数実績に2019年4月～12月の実績から予測した各月の新規入会による増加分及び退会による減少分を加味した予想会員数を算出し、2020年1月以降オープンの店舗については、その立地条件及び店舗面積等から予想される各月の予測会員数を算出しております。

### b. 2019年3月期以前にオープンした店舗

会費単価は2019年4月～12月の各店舗の各月の会費収入実績を該当月の在籍会員数で除した平均単価の9か月平均を各店舗の2020年1月～3月の想定会費単価としております。

会員数は各店舗毎に2019年12月末時点の会員数実績に、2019年4月～12月の実績から予測した各月の新規入会による増加分及び退会による減少分を加味した予想会員数を算出しております。

以上の結果、2020年3月期の店舗売上は、主に、下記「直営店新規出店数の前提条件」とおり、2020年3月期末の直営店舗数が前期末から増加することを見込んでいることから、前期比40.5%増（1,780百万円の増収）の6,177百万円を見込んでおります。

### 直営店新規出店数の前提条件（単位：店）

	2019年3月期 実績	2020年3月期	
		2019年12月末まで に 出店済	今後出店予定
新規直営出店数	23	29	13
期末直営店舗数	88	※ 119	132

※ FC店2店舗の直営店への承継を反映しております。

#### ご注意：

この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2020年2月12日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

### ③その他営業の収入

当社は日本におけるエニタイムフィットネスのマスター・フランチャイジーとして、エニタイムフィットネス各店舗の品質・ブランドを維持する義務を負っており、そのため直営店、F C店共に店舗の設計・施工から、各店舗のフィットネスマシンの選定まで、当社が指定する複数のベンダーと取引を行うことを求めています。

当社はこれらの取引を紹介した対価として、ベンダーから一定の手数料を得ており、これらの売上をその他営業収入としております。

これらの手数料は、主に新店舗出店時にその大半を計上することから、上記①F C売上高で見込んだ各月の新規F C出店数及び②店舗売上高で見込んだ各月の新規直営出店数に、2019年4月～9月の実績から予測した1店舗当たりの取引額を乗じて算出しております。

以上の結果、2020年3月期のその他営業の収入は、主に、2020年3月期の新規F C出店数及び新規直営出店数が前期から増加することを見込んでいることから、前期比44.6%増(267百万円の増収)の868百万円を見込んでおります。

以上、①F C売上、②店舗売上及び③その他営業収入を合算した当社グループの2020年3月期の売上高は、前期比37.1%増(2,976百万円の増収)の11,000百万円を見込んでおります。

## (2) 売上原価

F C売上に対応する売上原価は、主にF C店に販売した商品の当社の仕入れ原価、並びにF C店から得たロイヤリティ収入等に関する米国本部への支払いとなり、それぞれ各月の予想新規F C出店数及びロイヤリティ収入に対して、所定の額・率を乗じて算出しております。

店舗売上に対応する売上原価は、主に直営店における地代家賃、労務費、減価償却費等の費用、並びに直営店分の米国本部へのロイヤリティ支払いとなります。前者について、2019年12月までにオープンした店舗においては、各店舗の2019年4月～12月実績の月平均額を基に算出し、2020年1月以降オープンの店舗においては、2019年4月～12月にオープンした店舗の実績から予測した金額を基に算出しております。後者については、ロイヤリティの金額に所定の率を乗じて算出しております。

以上の結果、2020年3月期の売上原価は、主に、2020年3月期末の店舗数がF C店、直営店共に前期末から増加することを見込んでいることから、前期比40.7%増(1,720百万円の増加)の5,942百万円を見込んでおります。

売上高の前期比37.1%増に対し売上原価が前期比40.7%増となっているのは、主に、新規直営出店数が前期から増加したことにより、キャンペーン価格が適用される店舗の占める割合が増加し、店舗売上の増加率を店舗売上に対応する売上原価の増加率が上回ったためです。

#### ご注意：

この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2020年2月12日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)は引受証券会社より入手することができます。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

### (3) 営業利益

販売費及び一般管理費の主な内訳は、人件費、広告宣伝費、支払手数料及びその他で構成されており、主に人件費の増加等を見込み、前期比 11.6%増（247 百万円の増加）の 2,378 百万円を見込んでおります。

人件費につきましては、2019 年 12 月末時点で所属する従業員の人件費に、事業の拡大や管理部門の体制強化を企図した人員計画に基づく新規採用者の想定人件費を積み上げて算出してしております。2020 年 3 月末の人員数の前提は前期末比 62 人増の 172 人としております。

広告宣伝費については、会員獲得のための販促費やブランド認知度向上のための広告出稿料等を勘案して策定してしております。

支払手数料は人材紹介料、上場関連費用、監査報酬等を想定し、策定してしております。

以上の結果、2020 年 3 月期の営業利益は、前期比 60.4%増（1,009 百万円の増益）の 2,680 百万円を見込んでおります。

### (4) 経常利益

営業外収益につきましては、受取手数料等で構成されており、前年度の実績に基づき算出してしております。

営業外費用につきましては、借入金に係る支払利息、支払手数料及び新規株式上場に伴う諸費用等で構成されており、支払利息は個々の金融機関の借入契約ごとに借入期間に対する金利額を算出してしております。

以上の結果、2020 年 3 月期の経常利益は、前期比 57.9%増（965 百万円の増益）の 2,631 百万円を見込んでおります。

### (5) 特別損益

特別損失につきましては、2019 年 4 月から 12 月までの直営店各店舗の損益状況と、過去の減損損失計上の実績を勘案し、3 店舗の減損損失を見込んでおります。

以上の結果、2020 年 3 月期の特別損失は、前期比 40.1%増（42 百万円の増加）の 147 百万円を見込んでおります。

### (6) 親会社株主に帰属する当期純利益

法人税等は税務上の調整項目を加味した課税所得に法定実効税率を乗じて見積計上を行っております。

以上の結果、2020 年 3 月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、主に、2020 年 3 月期末の店舗数が F C 店、直営店共に前期末から増加することを見込んでいることから、前期比 60.1%増（567 百万円の増益）の 1,511 百万円を見込んでおります。

以上

#### ご注意：

この文章は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2020 年 2 月 12 日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（及び訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。